

彼女の運命を変えるため100回人生を捧げようとした彼と、彼の1回の未来を守るため自分の運命を決めた彼女一。



お前がどれだけ先走って
転びそうになっても、
俺がもっと先にいて、
お前のことを守るから。

7月31日、誕生日の夜、ライブがうまくいかず落ち込む英海は事故にあってしまう。しかし、気が付くと英海は教室にいた。日付は事故の1週間前。転校する英海に、お互いに好きなのになかなか伝えられずにいるバンド仲間であり幼なじみの雄が言う、「秘密を教える。俺、時間を戻せる。」英海の運命を変えるため、雄は時間を遡れるレコードを使い、何度も時を戻していたのだ。「運命を変えられた、英海はもう死なない。絶対に。」雄が語った二人は、恋人として日々をやり過ごすため1年前に戻る。そして、あの事故の日に戻ったライブをやり直すため、特別なラブソングの制作にとりかかる二人。しかし、周りが恋むカップルとして幸せな日々を送る英海と雄だったが、雄のタイムリープには英海への一途な想いとともにも重大な秘密が隠されていた。「英海のない未来なんて、俺には意味がない。雄が自分の未来をかけて自分を愛していることを知る英海に、再び7月31日がやってくる。



歌姫の想いに、奏でられるラブソングに、号泣！
2017年〈一途男子〉に日本中が恋をする!!



Music

主人公達のバンドThe Stroboscopesが演奏する楽曲「単純な感情」「アイオクリ」はmiwaが英海として書き下ろしました。タイムリープによって変化する英海や雄の気持ちも物語に映り出ていきます。中でもanoropとのコラボ楽曲でもあり、クワイマックスのライブで英海と雄が歌う「アイオクリ」は、黒いあう二人の気持ちを表したこの映画を象徴した歌。物語に完全にシンクロした楽曲たちに大注目です!

2017.2.4 ROADSHOW

せとうちフィルム・コミッション
瀬戸内市観光協会牛窓支部
岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 3031-2 〒701-4302
TEL 0869-34-9500
FAX 0869-34-9501

牛窓へのアクセス

在来線(赤穂線)利用

- 岡山駅から赤穂線乗車、約30分の「邑久駅」下車
- 邑久駅から【東備バス「牛窓行」乗車、約20分で牛窓へ】
- 邑久駅から【タクシー乗車、約15分で牛窓へ】

山陽道【備前IC】(大阪方面)から

- 山陽自動車道「備前IC」下車
- 「岡山ブルーライン」(無料の道路標示に従い一般道を少しだけ経由し同線へ。
- 邑久IC下車、県道39号線を「牛窓」方面の道路標示に従い走行してください。

山陽道、瀬戸内中央道【早島IC】(広島、高松方面)から

- 山陽自動車道、瀬戸内中央自動車道「早島IC」下車
- 「備前、岡山」方面の道路標示に従い国道2号線バイパスを東に約20km走行します。
- 「岡山ブルーライン」(無料)に接続しますので同線に入ります。
- 邑久IC下車、県道39号線を「牛窓」方面の道路標示に従い走行してください。

牛窓ロケ地マップ



君を守る。何度、時を巻き戻しても一。



あなたを好きになる。
たとえ、どんな運命でも一。

君と100回目の恋

miwa 坂口健太郎

竜星 涼 真野恵里菜 泉澤祐希 太田莉菜 大石吾朗 堀内敬子/田辺誠一

監督:月川 翔 脚本:大島里美



歌姫と一途男子が奏でるラブソングに感涙! 時を駆けめぐる純愛映画

岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 3031-2 〒701-4302
TEL 0869-34-9500 FAX 0869-34-9501
岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 3031-2 〒701-4302
TEL 0869-34-9500 FAX 0869-34-9501

♡映画「君と100回目の恋」ロケ裏話♡

2015年12月、岡山県フィルムコミッションより、「大学生が主人公のラブストーリーの映画のロケ地を探していて、希望は海辺の町で、大きなライブコンサートのできる所も必要らしい…」という連絡がありました。せとうちフィルムコミッションでは「この話は是非とも牛窓を舞台にロケを実現したい!!」ということで直ちに制作会社のプロデューサーの方に連絡をして「一度、ロケハンに来て頂きたい!!」と伝えました。12月の寒い日に東京からプロデューサーのH氏が牛窓に来られました。色々と牛窓を車でご案内しながら、ロケ地候補を見て頂きました。お昼御飯を食べる時、H氏は「僕はカキが大好きなんです!!」というお話をされたので、「カキフライ定食」を二人で食べました。H氏はそれはそれはとても喜ばれて「景色も素晴らしいし、カキもこんなに美味しい町は、きっと素晴らしい作品の舞台になりそうな気がする!!」とかなり牛窓を気に入られた様子でした。それからしばらくしてから、又寒い冬の日に、監督さんをはじめ、多くのスタッフさんが「メインロケハン」に来られ、メインのロケ地の海辺のカフェや、ライブコンサートの会場など次々と候補地が決まり、2016年の5月に地元の人達の協力を頂きながら、ついに牛窓を中心に「君と100回目の恋」の一大ロケが行われたのでした!!。

せとうちFC 石田一成

「せとフェス」の会場になった牛窓ヨットハーバーでのロケの様子です。たくさんのエキストラの皆さんの協力を頂いて、大変暑い中、3日間のロケとなりました。

2016年の2月の寒いある日、監督さんをはじめ、カメラさんや照明さんなどの「メインスタッフロケハン」を行いました。西脇の海も冬景色です。

この映画のポスターは、こっそりと「むしろえの浜」で撮影しました。お天気も良く、主役の二人もノリノリでした。皆さんも記念写真はいかが?



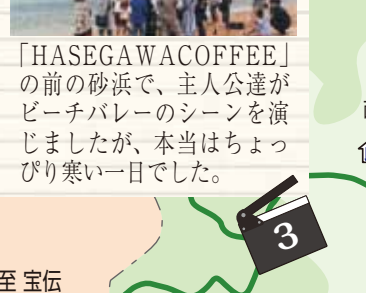
牛窓神社での夏祭りのシーンを撮影する為に集まって頂いた地元のエキストラの皆様です。

LEGEND:凡例

県道	キャンプ場
トンネル	海水浴場
町道	遊歩道
遊歩道	バス停留所
階段	ビューポイント
信号機	ビューポイント
交差点名	神社
風車のトイレ	寺
トイレ	遺跡・文化財
	歌碑
	インフォメーション



映画の中では「HASEGAWACOFFEE」としての登場する西脇にある「カフェ岩風呂」さんです。



「HASEGAWACOFFEE」の前の砂浜で、主人公達がビーチバレーのシーンを演じましたが、本当はちょっと寒い一日でした。



葵海が亡くなった後に、仲間達が砂浜でお別れを告げる切なくて悲しいシーンです。



この頃には、miwaさんと坂口健太郎さんのお二人も葵海と陸として息びつりの演技を見せていました!!それにして前島からの風景も素晴らしいですね。



カフェの庭先で水道工事のシーンです。地元牛窓のイケメンのお兄さん達にエキストラとして大活躍して頂きました。



牛窓ヨットハーバーのライブシーンでのエキストラの皆さん。広く県内から300名近い方々に協力頂きました!!。



旧牛窓病院の前では、主人公の二人が自転車でデートをするシーンを撮影しました。



陸と葵海の二人だけの海辺のデートシーン。牛窓ヨットハーバーの南にある素敵な所です。



この日は、前島フェリーにのって前島の西にある荒崎でも自転車デートのロケを行いました。ここは夕日の美しい所でもあります。